○第６１回 教育映像祭 夏休み子ども映画フェア 平成２６年８月１９日（火）

心の教育の一環として,「視聴覚教育の果たす役割を映像教育という原点に戻り，子供たちたちに感動する映画を提供し，映画のよさを知ってもらう」ことをねらいとして、文京シビックホール・小ホールにて実施しました。フィルム選定は、映像研究会を開催し、各映画会社の今まで制作された作品の中で，教育映像祭受賞作品および文部科学省特選・選定作品の中より選定・試写を行い，次の５本を上映作品としました。

・きつねとぶどう（１１分　学研）
・字のないはがき（１８分　学研）
・約　束（１６分　桜）
・金色のクジラ（２５分　東映）
・がんばれスイミー（２６分　北星）

当日は都内各小学校の皆様のポスター掲示や資料配付の御協力のおかげで、子供たち・保護者を合わせてほぼ満席の約３００名の参加者がありました。

鑑賞後、映画鑑賞後に、何人かの子供たちから「『きつねとぶどう』の内容がよかった。」「『金色のクジラ』がすごく感動した」「『スイミー』が楽しかった」等の感想があった。保護者からも「訴えるものがあり良かった。短い時間だけれど考えさせられる作品が多かった」との感想が寄せられました。

御協力いただいた各映画会社の皆様、ありがとうございました。また一般財団法人日本視聴覚教育協会のほか、公益財団法人文京アカデミーにも共催を、並びに東京都教育委員会、文京区教育委員にも後援をいただきました。ありがとうございました。